

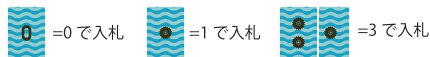
ギヤー GEAR

1R10min ■■■■ 2-5



遊び方

- 最初に全員5点持った状態から始めます。競りカードとサマリーを各自1セットずつ受け取ります。適当な方法でスタPを決め、スタPマーカーを渡します。
- 山札をシャッフルし、全員に2枚ずつ裏向きでカードを配ります。これらは他のプレイヤーに見られないよう、自分だけが見ます。これを「**非公開手札**」と呼びます。
- テーブル中央にカードをオモテ向きで6枚ずつ人数分配ります。これらは各プレイヤーの手札となるカードですが、この時点ではまだ誰のものかは決まっています。
- 競りをおこない手札を手に入れます。競りは追い出し競り(とこてん競り)です。スタPの左隣りから時計回り順に、自分の手札にしたいカード群を選び競りカードを置きます。この時2枚の競りカードを組合せ0~5までの競り値を提示します(※)。



※もしプレイヤーたちのアタマのネジが外れ6以上の値が必要になった場合は口頭で競り値を宣言してください。

既に他の人がカードを置いてるところに置く時は、先に置いた人の競り値より高い額を提示してください。高値で更新された人は追い出され、競りカードを手元に戻します。全員が1回ずつ入札をおこなったら、再び追い出された人たちだけで入札を続けます。追い出された状態の人がいなくなり全員の手札が確定したら、各自提示した額の得点を支払い手札を受け取ります。受け取ったカードはオモテ向きのまま自分の前に並べます。これを「**公開手札**」と呼びます。

- スタPマーカーを持っている人がリードとなりプレイを始めます。最初に手札を出すことを「**リード**」と言います。リードになった人は、任意のカードを1枚もしくは2枚出します。公開手札と非公開手札どちらから出してもかまいません。同じ数字のペアは2枚まとめて出すことができます。この時も公開手札と非公開手札どちらからでも、あるいは

- それぞれから1枚ずつ出すこともできます。3枚以上(スリーカード等)で出すことはできません。
- 以降、左回りに順にプレイしていきます。以降のプレイヤーはリードと同じ枚数でカードを出していきます(リードが1枚出したら1枚、2枚なら2枚)。この時、リードと同じ色(ペアだったら同じ色の組合せ)でカードを出すことを「**フォローする**」と言います。
- カードをプレイする際には以下のような制限があります。
 - リードをフォローできるカードが**公開手札**にあれば**フォロー義務が発生**します。出したくない場合でもフォローできるカードを必ず出してください。フォロー義務を満たすなら非公開手札からカードを出してもかまいません。
 - リードをフォローできるカードが**公開手札**に無ければ**フォロー義務はありません**。たとえ非公開手札の中にフォローできるカードがあっても出す必要はありません(出してもかまいません)。

このゲームではパスはできません。フォローできなくても必ず何らかのカードをリードと同じ枚数出してください。

- 一巡し全員がカードを出したら、フォローした中で最もランク(=数字)の高いカードを出した人が今回の勝負に勝ち、場に出たカードをすべて取ります。これを「**トリックを取る**」と言います。フォローしてなければどんなにランクが高くても判定から除外されます。
- Aは特別なカード**です。通常は1ですが、場に**フォロー状態の10が出ていると11**になります。プレイされた順序は関係ありません。
- 同ランク(同数字)のカードが出た場合は**後から出た方が勝ち**です。
- トリックを取った人は、いくつトリックを取ったかわかるよう山にして自分の前に裏向きに並べて置きます。**ペアは2トリック分に数えます**。
- トリックを取った人が次のリードとなり、手札がなくなるまで(5)~(12)を繰り返します。

- 得点計算: 8枚すべてのカードを出したらラウンド終了です。以下の点を得ます。
 - 獲得した1トリックごとに1点
 - 獲得した3トリックごとに1点
 - 獲得したカードの中にAがある: 1枚1点
 - 最後のトリックを取った: 3点
 - すべてのトリックを取った: 3点
- 最後のトリックを取った人が次のラウンドのスタPとなり、手順2~14を繰り返します。
- こうして、あらかじめ決めておいたラウンド数(例えば4ラウンド)おこなったらゲーム終了です。あるいは、あらかじめ決めておいた点(例えば30点)に誰かが到達したらゲーム終了です。

作者より: 2~5人で遊べますが、2人はちょっと詰将棋のような特殊な味わいです。ベスト人数はおそらく4人だと思います。

イージーゲーム

競りをおこなわずに遊びます。手札運を楽しんでください。

ペア戦(4人用)

向かい合ったプレイヤー同士がペアとなり、2対2でどちらのチームが勝つか競います。

ルール問い合わせ

<https://boardgame.web-saito.net/gear/>

ゲームデザイン: 齋藤 隆
アートワーク: QURAGE
英文翻訳: サイゴウ
2024年11月初版発行

テストプレイに協力してくれた方々(敬称略):
タイラ、たいち、くみ、赤瀬よく、キツネうどん、K、マジ森

内容物

- 数字カード 40枚
- 競りカード 10枚
- サマリー 5枚
- スタートプレイヤー(スタP)マーカー 1枚



※別途、得点を記録するためのチップもしくは紙とペンをご用意ください